事業発展の歴史

創始者である中島董一郎は、当時の農商 務省の海外実業練習生として欧米へ渡 り、マヨネーズとオレンジママレードに出 会いました。こうしたおいしい食品を、 ぜひ日本にも紹介したいとの想いを持ち 帰国。1925年、日本人の体格向上を願い、 卵黄のみを使った栄養豊富でコクのある おいしいマヨネーズを発売。1932年には、 オレンジママレードを発売しました。

マヨネーズとオレンジママレードから深耕 拡大した当社グループの事業には、大切 にしている共通の考え方があります。 それは「良い商品は良い原料からしか 生まれない | というものづくりの考え方 です。パイオニア精神のもと、私たちが心 を込めることのできる仕事を見つけ、 私たちにしかできない商品で、お客様から 高い信頼を得ることをめざしています。

共通事業 全事業をサポート

> グループ全体に関する業務を行っ ている会社で構成され、グループ 各社の経理や労務、障害者雇用の 推進などを行っています。

栄養豊富な鶏卵の研究を進めていく中で、鶏卵に含まれる 様々な有用成分を活用できることを見いだし、1977年には 卵黄から栄養機能にすぐれ、乳化作用もあるレシチンを 抽出し、商品化しました。1985年には、鶏の鶏冠から抽出し たうるおい成分であるヒアルロン酸の製造・販売を開始し、 食品や化粧品、医薬品の原料として幅広く展開しています。

ファインケミカル事業

ヒアルロン酸 卵黄レシチン 倉庫部門が 独立 (1966年)

物流システム事業

食品の保管・運搬

当社の倉庫部門を 1966年に独立させ、 キユーピー倉庫株式会社 (現株式会社キユーソー 流通システム)を設立し、 安全・安心の品質で食品を お届けする物流サービスを 展開しています。

卵黄のみを使用したマヨネーズ を製造する際に発生する卵白を、 かまぼこやちくわの製造を行う 会社などへ販売を開始しました。 その後、卵を割って殺菌した液卵 などのタマゴ素材品や、オムレツ やスクランブルエッグなど調理

済みのタマゴ加工品の販売まで

幅広く展開しています。

創始者である中島董一郎が米国に渡航した際、

栄養価が高くおいしいマヨネーズに魅了され、

1925年日本で卵黄のみを使用したマヨネーズの

製造・販売を開始しました。また1958年にはドレッ シングの製造・販売を開始しました。1969年には 業務用市場(缶詰等の加工食品を含む)へ本格的 に参入し、サラダの魅力向上に貢献してきました。

タマゴ事業

タマゴ素材品 タマゴ加工品

サラダ・惣菜事業

プロジェクト発足(1982年)

ファインケミカル

カット野菜 惣菜

マヨネーズの需要拡大のため、マヨネーズ を使用した調理済みサラダのメニュー 提案をお取引先へ行ってきましたが、 惣菜などの中食市場の拡大が期待され ることから、1974年にサラダなどの惣菜の 製造・販売を開始しました。

サラダ製造 販売開始 (1974年)

加工食品事業

ジャム、パスタソース 育児食(ベビーフード) 介護食(やわらか食)

業務用市場 への本格参入 (1969年)

オレンジママレード 発売(1932年)

創始者が欧州に渡航した際に出会ったオレンジ ママレードの製造・販売を、1932年に開始しました。 おいしさを長持ちさせる加熱殺菌技術を磨き、 スイートコーンやミートソース、育児食(ベビー フード)、介護食(やわらか食)など、時代に先駆けた 商品を発売してきました。

調味料事業

マヨネーズ ドレッシング

> マヨネーズ発売 (1925年)

卵白販売開始



創始者 中島董一郎の想い

マヨネーズ、 オレンジママレードを 日本の食卓に



※各事業の商品やサービスは主要なものを掲載しています。

3 | キユーピー株式会社 |